

豊中市立第十五中  
学校だより

# 一期一会



思い通りにならない日は  
みなさんならどうしますか？



→2/7 1年合唱コンクール クラス・学年の  
歌声が一つになり、会場に響きました

### 【進めばやがては花開く】

以前の紙面で、中学生のみ  
なさんの夜明けはこれからで  
あり、人生はどのようなにも開  
けることができる「可能性の  
塊」であると書きました。

しかし、「思い通りにならな  
い日がある」のが人生という  
もの。みなさんの周りの大人  
はそれを嫌というほど味わっ  
てきました。

それでも人生は捨てたもの  
ではない、きっと開けると校  
長の私は信じています。

何かに行き詰った時、私の  
答えは「明日頑張ろう」です。  
(何かの歌で聞いたことがフ  
レーズですが……)。

学年末考査、入試等、避け  
ては通れない試験に向かって  
走っているみなさん、心より  
応援しています。

しっかりと食べて寝て、「朝  
が来れば tomorrow いいこと  
がある tomorrow」と唱え、肩  
の力を抜いて進んでいくのも  
よいかと思えます。

### 【学校教育自己診断 結果】

12月にWEB実施の診断  
について、結果並びに自己点  
検・評価報告書がまとまりま  
したので、十五中HPにて公  
表させていただきます。

評価に関しては、教職員の  
分析(意見)に加えて、学校  
運営協議会委員の方々から  
ご意見をいただきました。

「十五中の特色」の質問項目  
では、ビオトープをはじめと  
する自然、地域とともに続け  
てきた「いちごフェスタ」、さ  
まざまな分野で活躍する卒業  
生、地域の約50事業所の協力  
により実施の職場体験学習

谷川俊太郎さん作詞の校歌な  
ど、多くの素晴らしい特色が  
あるとのご指摘がありました。

「朝の読書」の項目では、委  
員の方々と、委員のお子さま  
の経験も交えた意見が出され  
活字や好きなことへ親しむこ  
とへの大切さ、朝読の意義に  
ついて議論となりました。

保護者のみなさまには、多  
くの回答をいただきありがと  
うございました。結果および  
分析を今後につなげ、より良  
い十五中、十五中地域をめざ  
してまいります。

### 【1/20、3年 面接練習】

3年全員を対象に、校長と  
進路担当教員による集団面接  
練習をしました。

入試面接の有無にかかわら  
ず、志望動機、自分の長所や  
短所、中学校で取組んだこと、  
将来のありたい姿などを言葉  
にして確認するよい機会とな  
ったのではないのでしょうか。

少し緊張した雰囲気の中、  
どの生徒も質問に一生懸命に  
答えていました。

ともに高め合い、良い雰  
気で過ごしている3年生。あ  
と1か月をともに悔いのない  
よう過ごしていきましょう。

### 【2/17 1・2年 高校の先生のお話】

私立高校3校の先生をお招き  
し、お話を聞きました。

- 高校とはどんなところ？
- 特色ある学科、学びについて
- つけてほしい力 など

話を聞いて、生徒のみなさん  
は自分の1年後、2年後の姿、  
もう少し先の将来の姿を思い浮  
かべられたでしょうか。

社会の変化に伴い、高校、専  
門学校等も、この10年間で多様  
化しています。学力だけでなく  
柔軟性、主体性も大事です。

視野を広く持ちながら、自分  
に合った進路について、これか  
ら考えていきましょう。

## しきおり 四季折々(春)



にじゅうしせつき うすい

2月18日は二十四節季の「雨水」。寒さも続いでい  
ますが、こよみの上では春です。「雨水」とは、降って  
いた雪も雨に変わり、雪が解けるころのことを言い、古  
くから農作業の準備を始めることとされてきました。

さて、春の味覚といえばみなさんは何を思い浮かべる  
でしょうか。たけのこ、春キャベツ、山菜あたりでしょ  
うか。十五中でおなじみの「いちご(苺)」は、今は一  
年中店先に並んでいます。ビニールハウス等の施設での  
栽培が70%程度を占めているそうです。

俳句では「夏」の季語(4~6月)として  
扱われています。そういえば露地栽培の  
いちごが出回るのは4~5月頃ですね。



いちご盛つて紅の雫流れけり 正岡 子規  
青春の過ぎにしこゝろ苺喰ふ 水原 秋桜子